



西村証券

チーフストラテジスト
門司総一郎の

ウィークリーレポート

2021年
9月14日
発行

第103回 「日経平均3万円回復後の日本株展望」

～リスクは海外に～

初めに

日経平均が3万円を回復しました。今回は今後の日本株の見通しについてお話しします。

株価上昇は続く

日経平均は3万円を回復しましたが、日本株の上昇はまだまだ続くと考えています。理由は、企業業績の好調持続、コロナ対策が奏功、政府の経済対策の3つです。以下順にお話しします。

企業業績は好調持続

日本企業の業績は全体として好調持続していると見ています。例えば日本製鉄やJFEなど鉄鋼メーカーは、値上げの効果もあり好調な模様です。また日本電産や村田製作所など大手半導体メーカーは、今後の業容拡大のため大規模な設備投資を計画しています。このように日本企業の業績の好調が続くことが株価上昇を見込む第一の理由です。

期待の持てるコロナ対策

次は新型コロナ対策の効果が見えつつあることです。最近東京では新規感染者数の減少が続いています。期待されている抗体カクテル療法についても効果があるという声が多いようです。こうした状況を勘案してか政府は行動制限などの緩和に向けた議論を開始しました。まだ楽観はできませんが、このままある程度コロナを抑え込むことができれば日本株にも大きなプラスになるでしょう。これが二番目の理由です。なおこの場合株式市場で恩恵を受けるのは、飛行機や鉄道など旅行関連、映画やイベント関係などレジャー関連が予想されます。

政府の経済対策

最後は今後予想される政府の経済対策です。自民党総裁選が佳境を迎えています。その後は総選挙、さらに来年は参議院選挙が控えています。誰が首相になっても景気回復に注力するのは間違いのないと思います。この予想される政府の経済対策も株高を見込む理由です。このように考えて日本株の上昇はまだまだ続くと考えています。

リスクは海外に

以上日本株について強気に考えていますが、リスクは海外にあると見ています。米国ではテーパリングの機運が高まっており、中国は政府の迷走が目立ちます。もし日本株が下落するとすれば、こうした海外要因が原因になるとの見方です。

西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES Co., Ltd.
京都市下京区四条通高倉西入立売西町65番地(本社)
TEL:075-221-9390(本店営業部)

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号
加入協会:日本証券業協会 主な事業:金融商品取引業
指定紛争解決機関:特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。書面上の株式市場見通し等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等のご遠慮ください。